

アスベスト(石綿) 調査・分析のご案内

アスベストは石綿とも呼ばれ、その耐熱性、断熱性、耐摩耗性、耐薬品性、引っ張りに強い等の性質から建材や工業製品に多く使用されてきました。しかし、丈夫で変化しにくい性質やミクロン単位の細い繊維であることから肺への影響が大きく、肺がんや中皮種などの病気を引き起こす原因を持っています

当社では、アスベストについての事前調査、空気環境測定、定性及び含有量分析を行っています。

当社の特徴

当社では、アスベストの事前調査から測定、分析、飛散防止/除去工事、アスベストを含む廃棄物の収集運搬、処分に関する包括的なご提案ができます。

- アスベスト有無に関する事前調査
- アスベストを使用している室の空气中濃度測定
- アスベスト除去作業における空气中濃度測定
- 建材中のアスベスト定性及び含有量分析
- アスベストモニタリングマニュアルに基づく敷地境界の空气中濃度測定
- 飛散防止/除去工事に関する提案及びアスベスト廃棄物の収集運搬処分業務

コンサルティング → 事前調査 → 測定/分析 → 除去/収集運搬

事前調査、除去方法、収集運搬・処分に至るまでの包括的なご提案

専門的知識を持った建築物石綿含有査者、アスベスト診断士が対応

作業環境測定士、分析スタッフと最新の機器を完備

中・四国地区にて運搬実績も多数

分析機器等
X線回折装置

島津XRD-6100 型



偏光顕微鏡

ニッポ ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH型



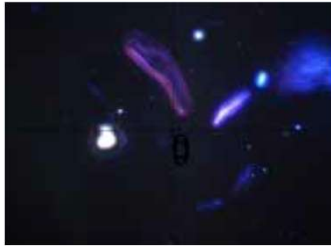
位相差分散顕微鏡

ニッポECLIPSE80i 型



偏光顕微鏡によるアスベストの種類と分散色 倍率=400倍

クリソタイル（白石綿）



屈折率=1.550

アモサイト（茶石綿）



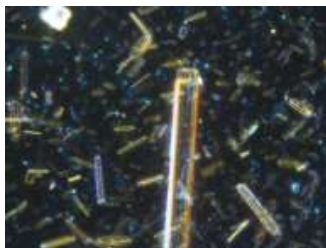
屈折率=1.680

クロシドライト（青石綿）



屈折率=1.700

アンソフィライト



屈折率=1.618

トレモライト／アクチノライト



屈折率=1.605

建築物の解体、改修等を行う際には、建材中のアスベストの有無の判定が前もって必要とされています。政令市によっては、アパートやマンション等の公共性の高い建築物について吹付けアスベストの有無の調査を実施しているところもあります。

アスベストの事前調査から採取・測定・分析については当社にお任せ下さい。

自治体におけるアスベスト除去等補助

自治体によってはアスベスト除去等に伴う分析調査や除去工事等に補助金が受けられる補助制度が設けられています。例えば以下のような制度です。
〇〇市民間建築物吹付けアスベスト除去等補助制度
建築物に使用された吹付けアスベスト等について、アスベスト分析調査や除去工事等を行う場合、一定額を限度にその費用を補助するものです。

※詳しくは各自治体の担当部署へお問い合わせください。



富士企業株式会社

<http://www.fuji-nt.co> 担当：木村、濱崎、榎本、山口

本社：環境分析センター 〒731-5136 広島市佐伯区楽々園四丁目6番19号

TEL(082)923-9957 FAX(082)923-0244